

185 ルーメンアシドーシス

担当	検 査 チ ャ ー ト
家畜保健衛生所	(1) 疫学調査 (2) 臨床検査 (3) 第一胃内容物検査 (4) 血液生化学検査 (+) (−)
病性鑑定施設	
判定・結果	↓ (+) (−)
最終判定	判定は総合的に判断する。
その他	

→類似疾病検査

- ① 180 分娩性低カルシウム血症 ② 181 ケトosis
- ③ 疝痛症状を伴う消化器疾患(腸重積、第四胃捻転、腸捻転)

(1) 疫学調査

- ① 高炭水化物飼料の多量給与あるいは盗食があった。
- ② 給与飼料の急変
- ③ 粗飼料が不足している。

(2) 臨床検査

- ① 食欲喪失、第一胃膨満、腹部の発作性疼痛
- ② 第一胃運動の停止、反芻停止、軟便・下痢
- ③ 心拍数増加
- ④ 血圧低下
- ⑤ 脱水
- ⑥ 歩様蹣跚
- ⑦ 乳熱様姿勢
- ⑧ 乳量および乳脂率の低下

(3) 第一胃内容物検査

- ① 第一胃内容液 pH の測定:pH6.0 以下を示すが、顕著な症状を呈するものではpH5.0以下に低下する。
- ② 第一胃液の色調が乳褐色あるいは灰白色を呈し、酸臭を帯びる。
- ③ 第一胃液乳酸濃度:正常値(10～30mg/dl)の5倍以上に上昇するものが多い。
- ④ 第一胃内容の亜硝酸還元能:低下する。
- ⑤ 第一胃原虫数:減少する。

(4) 血液生化学検査

- ① Ht 値および Hb 量:上昇する。
- ② 血液乳酸濃度:上昇する。
- ③ 血液ガス:pHa の低下
- ④ 血糖値:上昇することもある。
- ⑤ 血中尿素窒素:上昇することもある。